

公益社団法人 石川県言語聴覚士会

2021年度 事業報告書

1. 言語聴覚士の技能及び資質の向上に関する事業

言語聴覚士としての知識・技術を高めるための支援として Zoom を用い、昨年度開催を延期した研修も含め、14 のオンライン研修会、新型コロナウイルスへの感染対策を行って対面での研修会 1 つ、ハイブリッド研修会 1 つを開催した。また、他団体が開催した研修会へもオンラインであったが派遣を行った。

今年度も日本言語聴覚士協会による「失語症者向け意思疎通支援者指導者養成研修会」（オンライン研修）へ 3 名の会員を派遣した。

また、医療専門職（医師、歯科医師、看護師、理学療法士及び作業療法士等）、保健・福祉専門職（ケースワーカー、介護福祉士及び介護支援専門員等）、教育専門職及び心理専門職等と合同で、知識・技術の習得のための 10 のオンライン研修会とハイブリッド研修会 1 つを開催した。

しかし、今年度も実技中心の「援助的コミュニケーション入門研修」と「頸部聴診法・実習」の 2 研修会は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い次年度に延期した。

今年度から始まった助成（キャリアアップ支援）事業では 4 名の利用者が 3 つの研修会を受講し認定言語聴覚士 1 名も誕生した。

新人育成のための研修

- ・新入会員オリエンテーション ①2021年6月8日 ②6月10日 ③6月11日

方法：オンライン研修 参加者合計：15名（①参加者：5名 ②5名 ③5名）

概要：3回ともに日本言語聴覚士協会生涯学習プログラム・石川県言語聴覚士会会員研修プログラム等の概要や研修項目を中心とした説明、情報交換等を実施した。

- ・日本言語聴覚士協会生涯学習基礎講座 2021年9月18日

日本言語聴覚士協会からの基礎講座用資料に基づき臨床における基本的な知識を得られる講座で主に新人（免許取得後1～5年）会員を対象として行った。

①「職種連携論」

方法：オンライン研修 参加者：11名（会員：8名 会員外：3名）

講師：1名（会員1名）

②「臨床のマネージメントと職業倫理」

方法：オンライン研修 参加者：13名（会員：10名 会員外：3名）

講師：1名（会員1名）

- ・援助的コミュニケーション入門 2022年度へ延期

※様々な面接技法を対面方式で学ぶ研修のため、新型コロナウイルス感染拡大に伴い次年度へ延期した。

- ・症例検討会

①2021年11月4日

方法：オンライン研修 参加者：12名 発表者：1名

内容：「左被殻出血により失語症を呈した一例」

②2021年12月2日

方法：集合開催

場所：小松市民病院 2階作業療法室 参加者：11名（会員：10名、会員外1名）

発表者：1名

内容：「仮性球麻痺によって嚥下障害を呈した一例」

③2022年2月24日

方法：オンライン研修 参加者：12名（会員：11名、会員外1名）発表者：1名

内容：「失語症・音声障害を呈し、実用的コミュニケーションの場を通して声量増大・自発話増加に繋げた症例」

技術向上のための研修

- ・介護報酬改定セミナー 2021年5月23日

講師：1名（会員1名）

方法：ハイブリッド形式（オンラインと参集による）

場所：金沢市ものづくり会館 2階研修室 参加者：60名（会員：60名）

内容：「2021年度の介護保険報酬改定について」

- ・第19回北陸言語聴覚学会 2021年11月21日

発表者：9名（会員：3名 会員外：富山3名 福井3名）

方法：オンライン研修 参加者：98名（会員：44名 会員外：54名）

- ・地域リハビリテーションリーダー養成研修会 中止

※参加希望者、受講対象者少数の為中止した

- ・日本言語聴覚士協会生涯学習専門講座 2021年8月28日

「難聴の基礎知識と高齢難聴者への対応」

方法：オンライン研修 参加者：29名（会員：18名、非会員：11名）

- ・石川県言語聴覚士会20周年記念事業 2021年11月21日

「前頭葉機能障害を抑制障害と捉える」

方法：オンライン研修 参加者98名（会員44名、会員外54名）

- ・日本言語聴覚士協会生涯学習プログラムポイント取得対象研修会 2021年10月24日

「吃音の言語聴覚療法の最近の動向」

方法：オンライン研修 参加者：27名（会員：17名、非会員：10名）

- ・言語聴覚士向け基礎から学ぶ呼吸器リハビリテーション 2022年3月13日

方法：オンライン研修 参加者：25名（会員：24名、非会員：1名）

概要：言語聴覚士が呼吸器リハビリテーション料を算定できるようになってからもうすぐ2年経過する。この間、手探りの部分もあり、今回の研修会で再度呼吸器リハビリテーションの基本が再確認出来る研修会であった。

・会員研修プログラム ベーシックコース研修会

① 「高次脳機能障害」2022年1月23日

方法：オンライン研修 参加者：18名（会員：17名，会員外：1名）

講師：1名

② 「言語発達障害」2022年2月6日

方法：オンライン研修 参加者：20名（会員：18名，会員外：2名）

講師：1名

③ 「運動障害性構音障害」2022年2月13日

方法：オンライン研修 参加者：19名（会員：19名）

講師：1名

④ 「同職種連携 ～失語症者の生活期の支援について考える～」2022年3月6日

方法：オンライン研修 参加者：12名（会員12名）

講師：1名

・吃音相談・研修システム体制の運営（臨床施設調査、研修会、相談・紹介システム）

「吃音の言語聴覚療法の最近の動向」研修会を実施した。

方法：オンライン研修 参加者：27名（会員17名，非会員10名）

講師：1名

他団体が開催する研修会への派遣

・失語症者向け意思疎通支援者指導者養成研修会 2021年10月23・24日

方法：オンライン研修 参加者：3名 修了者：3名

・JIMTEF 災害医療研修会 2021年11月20日

方法：オンライン研修 参加者：1名 修了者：1名

・診療報酬改定説明会 2022年3月12日

方法：オンライン研修 参加者：1名

関係団体と合同で行う研修会

・石川県訪問リハビリテーション研修会 ①2021年8月1日，②2022年2月12日

① 「コロナ禍における訪問リハビリテーションの在り方

～感染予防の基礎を踏まえた訪問リハビリの展開～」

1. 講演会

2. 実践報告 報告者3名（ST1名・PT1名・OT1名）

3. 情報交換会

方法：オンライン形式

講師5名（会員1名 会員外4名） 参加者48名（会員7名，会員外41名）

② 「コロナ禍における訪問リハビリテーションの在り方

～感染予防の基礎を踏まえた訪問リハビリの展開～」

1. 講演会 「コロナ禍における終末期としての専門職に求めるリスク管理と役割

～2040年を見据えた在宅に携わるリハビリテーション専門職の心構え～

2. グループワーク

2-1 コロナ禍における情報共有の工夫（リハ職同士の情報共有・関連チームの情報共有）

2-2 職場環境における多職種との情報共有の工夫

方法：オンライン形式

講師1名（会員外1名） 参加者33名（会員5名, 会員外28名）

・地域リハ塾

石川開催

※新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。

富山開催 2021年8月7日

「自宅で自分でできる発声法～声道の準狭窄を用いた様々な発声法」

方法：オンライン研修

参加者：16名（会員：4名, 会員外12名：富山8名, 福井4名）

福井開催 2022年2月5日

『「どんな教材を使っている？」～話してみたい、聞いてみたい、そんなこと～』

方法：オンライン研修

参加者：11名（会員：2名, 会員外9名：富山3名, 福井6名）

・石川県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会連絡会、

県リハビリテーション共催の研修会

市町事業に係るリハビリテーション専門職育成研修①PTOTST 共通導入研修

2022年1月22日

「地域包括ケアシステムと地域リハビリテーション～リハビリテーション専門職に必要な考え方～」

「各専門職における地域リハビリテーションに必要な視点～専門職として何ができるか～」

「適切な介護予防ケアマネジメントとアセスメント支援について」

「効果ある短期集中予防サービスとセルフマネジメント支援について」

方法：ハイブリッド形式（オンラインと参集による）

場所：石川県リハビリテーションセンター 4階

講師3名（会員1名 会員外2名）

参加者65名（会員3名, 会員外62名：PT33名, OT27名, 保健師2名）

・石川県理学療法士会・作業療法士会、言語聴覚士会連絡会主催の研修会

市町事業に関わるリハビリテーション専門職育成研修② 2022年3月19日

方法：オンライン研修

参加58名（会員7名, 会員外51名：PT23名, OT26名, 保健師2名）

・地域リハビリテーション研修会（小松市地域リハビリテーション連絡会と共催の研修会）

「笑顔の授業 in いしかわ ～障害とは何か、当事者からみたりハビリテーション～」

2021年11月28日

方法：オンライン研修

1. 研修：「笑顔の事業」

2. グループワーク：「研修内容に関する感想など」

「障害のある方の社会参加や社会生活に必要なことなど」

参加者：12名（会員：12名 会員外：16名：PT11名, OT4名, ケアマネジャー1名）

・石川 JRAT 研修会

「今だから災害リハビリテーションを学ぶ～過去の振り返りから現在の取り組みまで～」

方法：オンライン研修

①「能登半島地震における災害支援を振り返る」2021年11月16日

参加者：46名（会員：3名 会員外：43名）

②「地域包括ケア時代：災害と地域リハビリテーション ～長崎 JRAT の活動紹介～」

2021年12月8日

参加者：41名（会員：5名 会員外：36名）

③「石川県版オンラインHUGで学ぶ 災害リハビリテーション」2022年1月29日

参加者：42名（会員：2名 会員外：40名）

④「令和2年7月豪雨における熊本 JRAT による コロナ禍での災害支援活動」

2022年2月22日

参加者：34名（会員：3名 会員外：42名）

助成

・キャリアアップ支援事業

利用者4名（会員：4名, 会員外：0名）

使用研修会名

① WEB で学べる発達障害のアセスメントセミナー

② PECS®ワークショップ（2名）

③ 日本言語聴覚士協会認定言語聴覚士（聴覚障害領域）

2. 県民への言語聴覚療法等に関する講座開講及び情報の普及・啓発及び支援に関する事業

ア 言語聴覚療法が医療・介護・保健・福祉・教育の増進に寄与することを示し、関係団体等と連携の上、県民に対し「言語聴覚の日」のイベントとして感染対策を行いながら、言語聴覚士の仕事を紹介するパネル展示を実施した。「川柳コンテスト」は、言語聴覚コミュニケーションや摂食嚥下に障害のある方や、その方のご家族、支援者の方に日常生活で感じたことを川柳にして発表していただき、会場とHP上で投票を呼びかけた。

また、「新・お食い締め」と題し県民公開講座（オンライン公開講座）を通じて普及・啓発を行った。

昨年度開催できなかった、お食い締め浸透実践講座は開催できた。

毎年開催される介護フェスタ・小児教育相談会は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い開催中止となった。

今年度も石川県より委託を受けて失語症者向け意思疎通支援者養成事業として、『失語症者向け意思疎通支援者養成講習会』を「新型コロナウイルス等の飛沫・接触感染対策マニュアル」に沿って、当事者講師も交え合計40時間（全9回）開催した。2021年12月11日に5名が修了し「失語症者向け意思疎通支援者」が誕生した。

・「言語聴覚の日」のイベント 2021年8月29日

会場：学びの杜ののいち カレード オープンギャラリー

内容：パネル展示、川柳コンテスト

参加者：8名（会員）

来訪者：20名

相談：1名

※今回コロナ禍の為相談コーナー等は実施しなかったが「難聴」についての相談があり、急遽対応を行った。

・川柳コンテスト

方法：県内外へメールにて募集を行った。

投票は言語聴覚の日のイベント会場と当会HP（Web上）で行い9月22日にHP上・ニュースレターで結果を報告した。

募集期間：2021年7月5日～8月7日

投票：2021年8月29日～9月19日

結果報告：2021年9月22日

募集俳句：238句

参加者：126名＋関西総合リハビリター専門学校生と4グループ・教員1名
（県内10名 その他：県外）

表彰：金賞1名 ワクチン接種 僕はファイザー 君どこの

銀賞2名 口に出す 言葉と想ひ すれ違い

「ああ」や「うう」 ママには解る 児の言葉

銅賞3名 今できた 嬉し涙と 笑みこぼれ

「まままま！」 ママかマンマか 解るママ

君の声 届いていると 目で伝え

入選5名 聞こえたよ 言葉にならない ありがとう

マスクして いつでもどこでも 舌体操♪

リハビリし 家族に言えた 「ありがとう」

アレコレソレ 夫婦の会話の パスワード

コロナ禍に 手話でお話し 飛沫無し

・2021年度いしかわ介護フェスタへのブース出展 開催中止

※新型コロナウイルス感染拡大に伴い開催中止となった。

- ・ 県民公開講座「新・お食い締め」 2021年6月6日
「人生最終段階の食支援 ～お食い締め～」
方法：オンライン研修
参加者：74名（会員29名、会員外45名：ST12名、OT2名、看護師14名、社会福祉士2名、介護福祉士2名、介護支援専門員4名、管理栄養士5名、その他：4名）
- ・ お食い締め浸透実践講座 2021年11月7日
「「お食い締め」に向けて～食形態の選び方と介助の工夫」
方法：オンライン開催
参加者：45名（会員14名、会員外31名：ST3名、介護福祉士1名、介護支援専門員1名、看護師14名、OT4名、管理栄養士4名、その他：4名）
- ・ 失語症者向け意思疎通支援者養成事業（石川県委託事業）
 - ①失語症者向け意思疎通支援者養成講習会（計9回開催）
開催日：9月25日・26日・10月3日・23日・31日・11月6日・27日・12月5日・11日
場所：金沢市ものづくり会館 能美市防災センター
定員：15名 応募者：5名
講師：延べ19名（ST17名 PT1名 県職員1名）
スタッフ、チューター：延べ24名（ST24名）
当事者講師：延べ20名
修了者：5名（失語症者向け意思疎通支援者）
講義内容：（1）失語症とは何か （2）意思疎通支援者の役割、心構え及び倫理 （3）コミュニケーション支援 （4）外出同行支援 （5）身体介助 （6）その他、失語症者の意思疎通支援に必要な事項
今年は新たに失語症友の会会員以外の当事者の実習参加、昨年度受講者の実習参加、県士会会員の見学を行った。
 - ②失語症カフェ 開催中止
※新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。
- ・ 小児教育相談会 開催中止
※新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。
- ・ 会のホームページの刷新・管理運営
ホームページの更新、内容充実を図った。また、メーリングリストの管理も行った。

- イ 自治体や他団体が開催する研修会（オンライン）、相談会及びイベントに講師を派遣し、県民に対する専門職としての支援を行った。しかし、新型コロナウイルス感染拡大に伴い石川県脳卒中リハビリテーション協会話し方大会が中止となった。
- ・ 石川県立看護大学講義（2021年11月7日）
 - ・ 石川県失語症友の会例会・合同研修会
 - ・ 石川県脳卒中リハビリテーション協会 言語リハビリ教室
 - ・ 特別支援学校の医療等外部専門家との連携事業

(珠洲、輪島、七尾、明和、ろう、小松、小松瀬領、錦城)

- ・金沢市認知症カフェ
- ・金沢市フレイル予防事業
- ・加賀脳卒中地域連携協議会
- ・2021年度学校教育連携担当者連絡協議会
- ・石川県地域リハビリテーション推進検討会議
- ・石川県在宅医療推進協議会

3. 言語聴覚療法の研究・調査に関する事業

- ・相談局アンケート調査 2021年7月10日～7月20日
VE・VF検査実施施設：19施設（能登：3施設 石川中央：10施設 南加賀：6施設）
VE検査のみ実施施設：2施設（石川中央：2施設）
VF検査のみ実施施設：3施設（石川中央：2施設 南加賀：1施設）
訪問リハ実施施設：21施設
能登：1施設（介護：1施設 医療：0施設 自費：0施設）
石川中央：16施設（介護：16施設 医療：13施設 自費：2施設）
南加賀：4施設（介護：3施設 医療：3施設 自費：0施設）
- ・小児領域で働く（小児を担当する）県士会員との情報交換会 2022年1月23日
方法：オンラインで実施
参加者：15名（会員15名）

4. 言語聴覚療法に関する刊行物の発刊に関する事業

- ・石川県言語聴覚士会年報の発行 2021年5月23日
投稿者数：13名
- ・ニューズレター（NL）の発行（年4回）
発行月：6月 9月 12月 3月

5. 関係団体との連携及び協力に関する事業

- ・北陸地域リハST連絡会（2回）
開催日：2022年2月25日，3月7日
内容：SNS上でミーティングを実施した。
- ・石川県訪問リハビリテーション連絡会（5回）
開催日：2021年4月6日，5月27日，7月26日，9月27日，2022年2月7日，3月28日
内容：訪問リハ・地域リーダー会議報告、訪問リハ実務者研修会の研修の日程や内容についてオンライン会議にて協議した。
- ・石川県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会連絡会（8回）
開催日：2021年5月25日，6月25日，7月19日，10月21日，2022年1月11日，2月1日，
2月15日，3月16日

方法：オンライン会議

内容：県リハビリテーションセンターの協力を得て、地域ケア会議・介護予防事業に関する研修会や実践報告会の企画運営を行った。研修会修了者をリストアップし、市町事業への協力者登録を行った。

・石川 JRAT 会議

開催日：2021年5月25日、6月7日、7月20日、9月14日、10月27日、12月16日、
2022年1月22日、3月23日

方法：オンライン会議

内容：幹事会、小委員会が各々開催され、石川 JRAT 研修会の準備、県との協定に向けた策定作り、石川 JRAT 隊員の登録に向け、会長・副会長が各病院・施設への協力依頼を行った。

6. 福利厚生事業

・会員懇親会・交流会 開催中止

※新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した

・企業展示 随時

内容：MLにて企業おすすめの動画（レシピ動画や商品の使用法のデモンストレーション、新商品のプレゼンなど）の配信を実施した。また、NLにも投稿した。

2021年11月7日：「お食い締め浸透実践講座」にて2社が商品プレゼンを実施した。

2021年11月21日：「第19回北陸言語聴覚学術集会」の抄録集での商品紹介に6社が参加した。

・会員向け災害時安否確認の登録 通年

2022年3月31日現在116名が登録している。

7. 組織の運営・管理

・定時社員総会 2021年5月23日

方法：ハイブリッド（オンラインと参集）

場所：金沢ものづくり会館 2階研修室1

出席者：158名（委任状：127名含む）

・理事会 第1回 2021年4月25日・令和3年度代表理事選定理事会 2021年5月23日

第2回 2021年7月11日・第3回 2021年9月12日・第4回 2021年11月14日

第5回 2022年1月16日・第6回 2022年2月27日・第7回 2022年3月20日

・局・部・WGミーティング 適宜